

事業実績書

事業名	子育てサロン sorairo	
場所	原町幼稚園他	
期間	2023年8月1日 ~ 2024年3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>○0,1,2歳の親子を対象とした子育てサロンとして、子どもが楽しんでもらえるのはもちろん、ママやパパにも喜んでいただける内容を企画。 ○親子で行うイベント時以外は、赤ちゃんたちはスタッフが見守り託児をする。その間、参加者のママたちにはお茶やお茶菓子を楽しみながらゆっくりとおしゃべり・ワークショップをしていただく。 ○月によっては、イベントとして親子で一緒に楽しむ企画や通常とは違った他の団体さんとのコラボ、対象年齢を変更して行う企画等を用意。 ○打ち合わせは下記にない日程でも随時行っており、買い出しも日常生活の合間に行くこともある。 ○SNSへの投稿や参加者の募集も適宜行っている。</p>
	8/6	備品等の買い出し、幹部打ち合わせ、SNS準備・告知
	8/7	チラシの作成
	8/8	市内の子育て支援センター、近隣のお店へチラシの配布
	8/25	幹部打ち合わせ、8月サロンの準備
	8/26	<p>【第1回8月のサロン】原町幼稚園にて 参加者10組 (+パパ4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お月見のころりんフォト&デコ ・おしゃべりティータイム ・手形てぬぐい <p>※初回のサロン開催に伴いイベント的に実施したため、藤井さやかさんを講師にお招きした。</p>
	8月末	第1回サロンのSNS投稿
	9/1	9月サロンの参加者募集 (SNS)
	9/12	幹部打ち合わせ、9月サロンの制作・準備
	9/13	9月サロンの参加者募集 (SNS)
	9/14	幹部打ち合わせ
	9/19	備品等の買い出し
	9/28	幹部打ち合わせ、備品等の買い出し
	9/30	<p>【第2回9月のサロン】原町幼稚園にて 参加者6組 (+パパ1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おしりふきのふたとウッドピンチデコパージュ ・ハロウィンフォトブース ・おしゃべりティータイム <p>※サロンの開催としたため、少人数でお茶とおしゃべりを楽しみながらワークショップを行った。</p>
	9月末	第2回サロンのSNS投稿、10月サロンの参加者募集 (チラシ配布)
	10/5	幹部打ち合わせ
10/7	10月サロンの参加者募集 (SNS)	
10/19	幹部打ち合わせ、10月サロンの準備、10月サロンの参加者募集 (SNS)	
10/26	備品等の買い出し	

10/28	【第3回10月のサロン】原町幼稚園にて 参加者8組 (+パパ3名、兄弟姉妹1名) ・ハロウィン親子運動会 ・ハロウィンフォトブース ※イベントとして大々的に実施。
10月末	第3回サロンのSNS投稿、11月サロンの参加者募集 (チラシ配布)
10/28	11月サロンの参加者募集 (SNS)
11/7	備品等の買い出し
11/11	【第4回11月のサロン】原町幼稚園にて 参加者6組 ・クリスマスリース作り ・おしゃべりティータイム ※サロンの開催としたため、少人数でお茶とおしゃべりを楽しみながらのワークショップを行った。
11月中旬	第4回サロンのSNS投稿、12月サロンの参加者募集 (チラシ、SNS)
11/16	幹部打ち合わせ
11/20	さとやま整形外科内科さまと打ち合わせ
11/21	幹部打ち合わせ、買い出し
11/30	トップ・ワークスさまにて12月サロンの準備
12/7	幹部打ち合わせ
12/11	12月サロンの準備
12/14	12月サロンの準備
12/16	【第5回12月のサロン】原町幼稚園にて 参加者8組 (+パパ2名、兄弟姉妹4名) ・クリスマスの手あそび&絵本読み聞かせ ・クリスマスソングを歌おう ・クリスマスのころりんフォト ・サンタさんからのクリスマスプレゼント ・おしゃべりティータイム ※イベントとして大々的に実施。
12月中旬	第5回サロンのSNS投稿、1月サロンの参加者募集 (チラシ、SNS)
1/10	幹部打ち合わせ
1/16	1月サロンの準備
1/17	【第6回さとやま整形外科内科さまとコラボサロン】宝珠院にて 参加者11組 (+兄弟姉妹1名) ・親子ふれあい運動あそび (デイケアさとやまトレーナーさん担当) ・ママのための骨盤体操 (さとやま整形外科内科 理学療法士さん担当) ・おしゃべりティータイム (sorairo 担当) ※初めての平日開催。コラボ企画として、対象年齢を0歳5か月~1歳11ヶ月の母子とした。問い合わせや反響が大きかったため、再びの開催を検討していく。
1月中旬	第6回サロンのSNS投稿、1月サロンの参加者募集 (チラシ、SNS)
1/18	1月サロンの準備・制作
1/23	千田建築さまと打ち合わせ
1/24	1月サロンの準備・制作
1/26	備品等の買い出し
1/27	【第7回1月のサロン】原町幼稚園にて 参加者5組 (+兄弟1名) ・節分の手形足形アート ・節分フォトブース ・豆まきあそび ・おしゃべりティータイム ※申込者のうち3組が体調不良のため不参加となったので、サロンのゆったりとした雰囲気に変更。
1月末	第7回サロンのSNS投稿、2月サロンの参加者募集 (チラシ、SNS)

	<p>1/30 幹部打ち合わせ、2月サロンの備品買い出し</p> <p>2/8 2月サロン、イベントの準備・制作</p> <p>2/13 2月サロンの準備・制作、買い出し</p> <p>2/15 2月サロンの準備・制作</p> <p>2/17 キラメッセ沼津へ前日搬入・設置準備</p> <p>2/18 【子育てローカルマーケット（キラメッセ沼津にて開催）に参加】 参加者 71 名 ・手形でトートバッグ作り ・春のフォトブース ※初めてのイベント参加に伴い、假屋貴代江さんに出店に向けてのアドバイスをお願いした。対象年齢はとくに設けなかった。</p> <p>2月中旬 イベントの SNS 投稿</p> <p>2/19 ラ・ポルトドールさまに焼き菓子を発注</p> <p>2/23 ラ・ポルトドールさまに焼き菓子を取りに行く</p> <p>2/24 【第8回2月のサロン】原町幼稚園にて 参加者 6 組（+兄弟姉妹 1 名） ・新聞ちらかしあそび&宝探しごっこ ・おしゃべりティータイム（サイコロトーク） ※バレンタインが近かったため、原地区にあるケーキ屋さん『ラ・ポルトドール』さまの焼き菓子を参加者のママへプレゼントした。</p> <p>2月末 第8回サロンの SNS 投稿、3月サロンの参加者募集（チラシ、SNS） まちづくりファンド事業の実績報告書等の作成（～3月末）</p> <p>2/26 幹部打ち合わせ</p> <p>3/6 3月サロンの準備・制作</p> <p>3/11 3月サロンの準備・制作</p> <p>3/19 幹部打ち合わせ</p> <p>3/30 【第9回3月のサロン】原町幼稚園にて 参加者 9 組 ・お花のキーホルダー ・イースターフォトブース ・おしゃべりティータイム</p> <p>3月末 4月のサロンの参加者募集（チラシ、SNS）</p>	<p>○全 10 回（うち、サロン 8 回、コラボ企画 1 回、イベント参加 1 回）</p>
事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>○参加人数は初回の 8 月から安定しており、小さいお子さんがいる世帯が対象なので急なキャンセルも多々あるが、10 組前後が常に申し込みをしてくれている（各回の定員も 10 組前後としている）。</p> <p>○参加者からは、「今までは遠くて支援センターなどにも行ったことがなかったので、近くに気軽に参加できる場所ができて嬉しい」「子どもと少し離れて他のママさん達とおしゃべりをしながらワークショップができるのがありがたい」「先輩ママであるスタッフと話せるのが楽しい」などの声をいただいている。</p> <p>○初回から毎月のように参加してくれる親子も数組おり、このサロンで互いに顔見知りになってくれた。連絡先を交換し合っているママも複数見られる。単に子どもとその場を楽しんで帰るだけではなく、「おしゃべりティータイム」などでママ同士が話せる機会を設け、スタッフが間に入ってママたちが話をしやすいようにつなげる役割をしていたことがよかった。</p> <p>○1 月に実施したさとやま整形外科内科さまとのコラボサロンは、11 組と過去最多の参加人数で、「平日の開催を待っていた」「もっと平日にも開催してほしい」と言った声をたくさんいただいた。平日の上のお子さんが幼稚園等でいない時間帯や、</p>	

	<p>気軽に親子で遊びに行ける場所が近隣になかなかないということで、平日のニーズも多いことがわかった。</p> <p>○パパの参加もあり、家族で楽しんでくれていることがわかる。「このようなサロンだとパパも一緒に参加しやすい」「土曜日に開いている所が今までにはなかったのでパパも一緒に参加できて嬉しい」という感想や、「来年のサンタ役はぜひ自分もやってみたい!」と言ってくれるパパもおり、この地域に今までにはなかった、『家族で楽しめる場』が提供できている。</p> <p>○8月に開設したInstagramのフォロワーが200人(2024.3.31現在)、公式LINEの登録者数が31人(2024.3.31現在)となっており、回を重ねるごとに登録者数が増え、サロンの認知度が上がっている。</p> <p>○お手伝いとしてサロンに携わってくれるママたちが8名増え、計10名となったことも大きい。運営陣の声かけや、チラシ・SNSを見て「子育てのために仕事を辞めたが、乳児期を終えたら行く場所(やること)がなくなった」「幼稚園・小学校に送った後、話し相手もいなく孤独を感じていた」「好きだった趣味や特技を生かしたい」などと集まってくれ、今まで関わりがなかったママ同士がスタッフとなり新たなつながりが生まれた。</p> <p>また、自分たちが住んでいるこの地区で活動していることにより、近所のスーパーでスタッフと参加者のママが偶然会い、立ち話をすることもあると聞く。地域のお店にサロンのチラシを配布に行った際には、店主とスタッフが子どもの小学校の役員同士であったことがわかり、それがきっかけで地区の行事でも多くの役員と仲良くなった。スタッフと、参加者のママ、地域のお店屋さん、小学生ママたちとの間でも多くのつながりが生まれている。</p>
自己評価	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>サロンの参加人数、参加者からの感想、スタッフの増加などをみると、この地区に子育てサロンを立ち上げたことには意味があったと言える。「自分の子どもがもっと小さい時にこういう場所が近くに欲しかった」と原地区の幼稚園生、小学生のママたちからも言われるようになり、子育て世帯が自分の住む地域にはこのような場を必要としていることが改めてわかった。</p> <p>他の地区からコンスタントに参加してくださる親子も数組おり、子どもと少し離れて同じ世代の子を持つママ同士でおしゃべりや体操、ワークショップができるというような場は、小さい子を育てるママたちにはとても貴重な機会であり、ニーズがあることもわかった。リアルタイムで子育てをしている現役ママたちで作っているサロンだからこそ、みなさんに共感をしていただけていると実感する。</p>
今後の活動予定	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>○ファンドの利用をしていながらサロンの頻度を増やし、イベントの参加も積極的に行うことで、子育て世帯だけでなく地域の人や近隣企業にも周知活動をしていく。</p> <p>○地域の団体や企業とコラボ企画を実施し、まち全体で子育てをする意識を高める。そして地域に定着させることによって近隣企業に子育て協賛を募る。</p> <p>○プレ期間としていた500円の定額制から、内容によって月ごとの値段設定を変え、サロンのクオリティを上げる。(親子製作・ワークショップで使用する材料、フォトブースの内容、お茶とお茶菓子等)</p> <p>○プライド沼津子育てのメンバーに加わり、引き続き子育て世帯を支援していく。</p>